



英語 2年	正答率 %	教科指導領域別正答率			評価の観点別正答率				問題形式別正答率		
		聞くこと	読むこと	書くこと	関心 意欲 態度	表現能力	理解能力	言語や文化についての知識理解	選択式	短答式	記述式
評価	B	B	B	B	C	B	B	B	B	—	B

【分析】国語・数学・英語とも、県と同程度の正答率でしたが、英語は、関心・意欲・態度の面で課題があります。また、中1→中2への伸び率は2ポイントで埼玉県全体と同じくらいの伸び率です。

### <3学年>

国語 3年	正答率 %	教科指導領域別正答率			評価の観点別正答率				問題形式別正答率		
		話す 聞く 書く	読む	言語文化と 国語の特 質	話す・ 聞く能 力	書く能 力	読む 能力	言語につ いての知 識・理解 ・技能	選択式	短答式	記述式
評価	B	C	B	B	B	C	B	B	B	B	C

  

数学 3年	正答率 % (数学 領域)	教科指導領域別正答率			評価の観点別正答率				問題形式別正答率		
		数と式	図形	関数	資料 の活 用	数学的な 見方や考 え方	数学的な 技能	知識 理解	選択式	短答式	記述式
評価	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B

  

英語 3年	正答率 %	教科指導領域別正答率			評価の観点別正答率				問題形式別正答率		
		聞くこと	読むこと	書くこと	関心 意欲 態度	表現能力	理解能力	言語や文化についての知識理解	選択式	短答式	記述式
評価	B	C	B	B	B	A	C	B	B	—	B

【分析】国語・数学・英語ともに、県と同程度の正答率です。県平均よりも低い項目が、国語と英語にあります。

伸び率は、英語が5ポイントで最も高く、数学が3ポイント、国語が2ポイントで県の伸び率と同程度です。

「規律ある態度」

結果は次のようにお知らせします。(結果の提示方法)

質問紙による自己評価です。「できている」「だいたいできている」と回答した生徒の割合を合計したものです。

「A」評価(達成率80%以上) / 「B」評価(達成率79.9%~60%)

「C」評価(達成率59.9%以下) / 本校・春日部市・埼玉県も記載

内容	項目		中1			中2			中3		
			校	市	県	校	市	県	校	市	県
けじめのある生活	1 時刻を守る	登校時刻	A	A	A	A	A	A	A	A	A
		授業開始時刻	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	2 身の回りの整理整頓	靴をそろえる	A	A	A	A	A	A	A	A	A
		整理整頓	A	A	A	A	A	A	A	A	A
礼儀正しく人と接することができる	3 進んであいさつや返事をする	あいさつ	A	A	A	B	A	A	A	B	A
		返事	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	4 ていねいな言葉づかいを身につける	ていねいな言葉づかい	A	A	A	A	A	A	A	A	A
		やさしい言葉づかい	A	A	A	A	A	A	A	A	A
約束ときまりをまもることができる	5 学習のきまりを守る	学習準備	A	A	A	A	A	A	A	A	A
		話を聞き発表をする	B	B	B	B	B	B	B	B	B
	6 生活のきまりを守る	集団の場での態度	A	A	A	A	A	A	A	A	A
		掃除・美化活動	A	B	A	A	B	A	A	B	A

【分析】

1 「時刻を守る」=県や市以上の高い達成率でした。

2 「身の回りの整理整頓」=県や市と同程度の達成率でした。

3 「進んであいさつや返事をする」=県や市と同程度の達成率でした。

4 「ていねいな言葉づかいを身につける」=県や市と同程度の達成率でした。

昨年よりは、自己評価が厳しくなったようです。数値的には低くなりました。

5 「学習のきまりを守る」=「話を聞き発表する」という項目が全県的に課題です。

本校も同じです。「聞くこと」と「話すこと」を大切にした学習活動を心がけようと考えます。

6 「生活のきまりを守る」=県や市よりも高い達成率です。

規範意識の高まりや、清掃を懸命に行う姿から評価の高さを実感します。

# 全国学力調査の結果から

## ＜全国学力・学習状況調査結果から＞

A問題＝基本的な知識・技能を問う問題

B問題＝基礎的な知識・技能を活用する力を問う問題

国語	正答率 %	教科指導領域別正答率				評価の観点別正答率					問題形式別正答率		
		話す 聞く	書く	読む	言語文化と 国語の特質	国語への 関心 意欲 態度	話す・ 聞く 能力	書く能 力	読む 能力	言語につ いての知 識・理解・ 技能	選択 式	短答 式	記述 式
A 問題	B	B	B	B	B		B	B	B	B	B	B	B
B 問題	B	B	B	B	C	B	B	B	B	C	B	C	B

  

数学	正答率 % (数学 領域)	教科指導領域別正答率				評価の観点別正答率				問題形式別正答率		
		数と式	図形	関数	資料 の活 用	数学への 関心意欲 態度	数学的な 見方や考 え方	数学的な 技能	知識 理解	選択 式	短答 式	記述 式
A 問題	B	C	B	B	B			B	B	B	B	B
B 問題	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B

※斜線は測定していない項目です。

### 【分析】

国に調査が3年生を対象にしているので、3年生を県の調査と国の調査で比較しました。

県の調査の国語では、「話す・聞く・書く」、「書く能力」、「記述式問題」に県平均との差がありましたが、国の調査では、B問題、いわゆる「活用力」に関して、「言語に関する能力」や「短答式問題」に差が出ました。これらは、問題内容によって優位差が生じつものであると判断しています。

一方、数学では、県の調査同様に、国の平均とほぼ同じような力が本校の生徒には備わっているということがはっきりしました。

## ＜質問紙調査から＞

県の調査も国の調査も同じような傾向でしたので、全国の調査を報告します。

全国平均より+3.1%以上：「A」評価（全国平均の回答率よりも3%以上上位である。）

全国平均を中心に±3%前後：「B」評価（ほぼ全国平均の回答率と同程度である。）

全国平均より-3.1%以上：「C」評価（全国平均の回答率よりも3%以上下位である。）

数字はすべて回答率「%」です。

※ 数値は、「はい」「どちらかというとはい」 という肯定的な回答の合計です。

### 1 全国平均よりも高い数値を残した項目（評価：Aの項目）

No	質問内容	評価	本校	埼玉県	全国
20	学校の部活動に参加していますか	A	89.5	92.7	86.6
34	家で、学校の授業を復習していますか	A	60.0	54.1	50.5
35	学校に行くのは楽しいですか	A	86.0	80.7	80.9
40	先生はあなたのよいところを認めてくれると思いますか	A	84.5	84.8	80.4
43	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	A	72.5	57.2	59.2
55	人に役立つ人間になりたいと思いますか	A	94.0	92.1	91.9
56	総合学習で自分で課題を決め、調べ、発表する学習に取り組んでいますか	A	76.0	76.1	64.3
57	1・2年生で受けた授業で自分の課題に自ら取り組んだか	A	78.5	80.4	74.9
58	1・2年生で受けた授業で自分の発表する機会がありましたか	A	89.0	90.1	84.4
59	1・2年生で受けた授業でグループ活動の話し合い等があったか	A	80.5	80.5	71.3
66	1・2年生道徳授業でグループや学級の話し合いに取り組んだか	A	84.0	80.2	76.0
67	1・2年生で受けた授業で地域との学びはあったか	A	65.0	55.9	53.7

【分析】学校での活動に積極的に、意欲的に関わろうとする本校生徒の姿が見えてきます。

### 2 全国平均よりも低い数値を残した項目（評価：Cの項目）

No	質問内容	評価	本校	埼玉県	全国
65	1.2年生の授業で、ノートにめあてやまとめを書いたか	C	67.5	82.9	80.3
69	授業で自分の考えを他に説明したり、文章に書いたりすることは難しいですか	C	55.5	64.0	63.8

【分析】めあてや目標を意識した授業の導入を改善する必要性を痛感します。

### 3 全国的に低い項目（本校だけではなく、全国的に低調な項目）

No	質問内容	評価	本校	埼玉県	全国
7	友だちの前で自分の考えや意見を発表するのは得意ですか	C	47.5	47.8	50.5
12	平日のTV、DVD、スマホ等の時間（3時間以上の回答者率）	B	26.0	23.4	25.3
13	平日のPCやゲーム等の時間（3時間以上の回答者率）	B	22.5	18.8	21.4
14	平日のスマホや携帯の通話時間（3時間以上の回答者率）	B	17.0	16.8	18.1
16	土日の学習時間（3時間以上学習する回答者比率）	B	17.5	18.2	17.8
18	平日の読書時間（1時間以上の回答者率）	B	15.0	15.1	14.0
19	学校図書館や公共図書館に行く回数（週1回以上の回答者率）	B	6.0	6.4	8.1
46	地域と大人と学習やスポーツ等をするか	B	25.5	22.2	23.6
47	新聞を読んでいるか	B	10.0	13.3	14.9

【分析】就寝時刻やスマホ・ゲームを使用する時間、地域行事への参加等、今後解決すべき地域の課題として、学校も家庭も地域もいっしょになって取り組んでいくべき課題です。本校のために、これからもご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。皆さんで、いっしょに私たちの地域の子どもたちの健全な育成を目指してまいりましょう。